

南伊豆海域におけるイセエビのプエルルス採集量の変化と黒潮流路との関係

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2025-04-24 キーワード: 作成者: 成生, 正彦, 山田, 博一, 長谷川, 雅俊 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2014574

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



南伊豆海域におけるイセエビのプエルルス採集量の変化
と黒潮流路との関係

成生正彦・山田博一・長谷川雅俊

1989～2004年に伊豆半島南部の白浜と石廊崎でコレクターによるイセエビのプエルルス採集を行った。コレクターによりプエルルスの採集性能に差が認められた。プエルルスは4月から11月まで採集され、7～9月の夏季に出現のピークがあった。採集されたプエルルスの頭胸甲長は5～8 mmであった。黒潮流型とプエルルス採集の関係は出現頻度の高いA、C、N型では白浜、石廊崎とも伊豆半島に接岸しているA、N型で採集が多かった。しかし、出現頻度の低いB、D、W型では白浜、石廊崎で採集傾向に差が見られ、黒潮流型以外の要因が作用していると考えられた。

栽培技研, 34(1), 13-32, 2006